

中学校生徒会との意見交換会
(平成 30 年度・令和元年度)

結果概要

大磯町

平成 30 年度中学校生徒会と町長の意見交換会（大磯中学校）結果概要

1. 日 時 平成 31 年 1 月 28 日（月）16:00～17:00
2. 場 所 大磯中学校視聴覚室
3. 参加者 生徒会役員 11 名
町……中崎町長、政策課長、政策課職員（2 名）
見学者…… 4 名

配付資料

- ① 中学校生徒会と町長の意見交換会（PPT 資料）※口述あり
- ② 「人口減少・少子高齢化」と「大磯町の総合計画」
- ③ 大磯町総合計画後期基本計画＋大磯町人口ビジョン・総合戦略（概要版）

4. 概 要

（1）町長あいさつ（中崎町長）

皆さんは、18 歳になると選挙権を得ます。この町の成り立ちや現状を知り、将来に向けどうあるべきか、ぜひ関心を持ってほしい。

（2）ディスカッション ※概要は別紙のとおり

テーマ「あなたが考える、あなたたちの時代の大磯町」

主な質問事項

- ① 大磯町の状況について
- ② 人口減少と少子高齢化に対して、町は何をしなければならないのでしょうか？
- ③ 次世代に遺していかなければならない、大磯町の良いところは何でしょうか？
- ④ 大磯町がこれから力を入れていかなければならないことは何でしょうか？
- ⑤ 町長に聴いてみたいことは？

以 上

大磯中学校

町長 町の人口の構成割合はどうなっているのでしょうか。

- ・ 老年人口が多く、生産人口がやや少なく、年少人口が少ないです。

町長 なぜ、税金は減る傾向にあるのでしょうか。

・ 町の高齢化だと思います。高齢者が増えることにより、医療費や高齢者福祉サービスの提供などに多額の費用が掛かってしまい、町の税金も減ってしまうと思います。また、町の少子化も原因の一つだと考えられます。町の少子化が進むと将来の生産年齢人口が減ってしまい、税金が減ると思います。そのため、10 年、20 年後には税金がさらに減る恐れがあります。

町長 人口減少と少子高齢化に対して、町は何をしなければならないのでしょうか。

- ・ 働き手である若者に、大磯に来てもらう必要があると思います。

町長 どうしたら、町に人を呼び込むことができるのでしょうか。

・ 呼び込むターゲットを外国人にしてはどうかと思います。外国人の日本への観光客はどんどん増えているので、大磯にも興味を持ってもらうように P R をしたり、駅などの施設に外国語表記を増やしたりして、外国人に優しい大磯を作っていけば、新たに大磯に住んでくれる外国人が増えるのではないかと思います。

・ S N S などを利用して大磯の魅力を発信して、若い世代にも知ってもらえるようなまちづくりをしたら良いと思います。また、若い世代の働く場として老人施設などを作り、高齢者には健康を維持する目的で施設を利用してもらえば良いと思います。

・ 大磯には駐車場が多いイメージがあるので、そこをスーパーなどにして働く場所を増やしたら良いと思います。

・ 医療制度や教育に関してもっと充実させるべきだと思います。また、交通の便をもっと良くし、大磯には無い産婦人科を作ったら子どもを産む人が住んでくれるので、少子化問題が少し解決できると思います。

・ 待機児童を減らすことが第一だと思います。待機児童がいない町は少ないと思うので、そこがアピールできれば、大磯に住む子育て世代が増えていくのではないかと思います。

・ どの世代にも魅力的なまちづくりを目指すことが良いと思います。少子高齢化が進んでいくので、子どもが 20 年後も住み続けていれば、大磯は良い町になると思います。

町長 どうしたら、高齢者が病院に掛からなくて済むのでしょうか。

・ 高齢者になると運動をすることが難しくなったり、健康な食事を取ることが難しくなったりと思うので、病気に掛かってしまう人が多いと思います。健康維持や病気に掛からないために、定期的に体を動かすイベントや食事改善講座などを開催したら良いと思います。高齢者が病院まで行く負担

や交通費などの負担を掛けないために、訪問介護にも取り組んだら良いと思います。

- ・一年を通して温暖な気候の大磯は自然がたくさんあります。しかし、使われていない農地がたくさんあるので、そこを活用し、大磯にブランドの野菜を作れば良いと思います。そうすることで、無農薬で健康にも良い野菜を、高齢者の方にも食べさせてあげられます。大磯ブランドの野菜を売ることによって、町には税金も入ってきます。

- ・一か月に一度定期的に、高齢者の方向けに健康を保つためのカウンセリングを行ったり、訪問介護で健康な食事ができているかチェックしたりするのが良いと思います。

町長 健康を保つために高齢者と皆さんでできることは何でしょうか。

- ・小さい子も中学生も高齢者も、町内で朝に集まってラジオ体操などで体を動かしたり、学校でも、運動部と文化部が一緒になって定期的にそのようなイベントを開催したら良いと思います。

- ・認知症も予防しなくてはいけないので、一緒に何か作ったり、小学生や中学生も関わっていったら良いと思います。

町長 大磯町の良いところは何でしょうか。

- ・歴史的な建造物があるところが良いと思います。明治記念大磯邸園には、明治時代の偉大な方の別荘があります。それは、他の市町と比べても大磯の魅力的なところなので、これからも保存し続けていけば良いと思います。祖父も大磯は本当に良いところだと言っています。

- ・自然がたくさんあるところです。他の町に行くと大きいビルがあって下町から山が見えない。大磯は、下町から山も見えるし、山からはきれいな海が見える。それがすごく好きです。私が大人になっても、都会みたいに高いビルを建ててしまうのではなくて、自然をうまく利用して発展させていけたら良いのではないかと思います。

- ・文化遺産になっているドンド焼きは、毎年中学1年生の学生がお手伝いに行っています。もう少しPRしても良いところだと思います。

- ・形に残るものではなく精神的な部分ですが、東京などに行ったときは、大磯に帰ってくると落ち着く感じがします。

- ・治安が良いところだと思います。大磯の治安が良いというイメージを守っていれば、新しく住んでくれる人も増えると思います。

町長 大磯町がこれから力を入れていかなければならないことは何でしょうか。

- ・大磯のブランドを知っている人は町内だと結構いると思うのですが、全国からみると答えられる人は少ないと思います。大磯の特産をたくさんの人に知ってもらうためにも、ふるさと納税をツールとして利用したら良いと思います。また、若者からのニーズがありそうなものをそろえることによって税収が増えるだけではなく、大磯をPRすることもできると思います。ふるさと納税が実際どれくらい身近なものになっているのか、クラスの人たちに聞いてみました。クラス35人中、ふるさと納税を実際に利用している家族が15人、利用していない家族は20人。聞いたことがあるという人は35人全員でした。これは、クラスの3／7人がふるさと納税を利用しているということに当たります。今現在過疎化している町でもふるさと納税を通して人気が高まり、人口の増えた町もあるので、大磯

でも考えてみてほしいです。

- ・外国人を受け入れる施設が少ないので、民泊などを増やすべきだと思います。アレルギーのある人はホテルの料理だと食べられないものも多いので、キッチンなどがある一軒家で民泊を増やすべきだと思います。

- ・移住者を増やすために空き家を使って、個人商店を始める人たちをどんどん増やしていけば良いと思います。町の景観が良いので、古い建物を味として残し、お店をSNSや雑誌などに紹介すれば、若い人たちが住んでくれると思います。

- ・町の歳出を見ると人件費が一番多いので、人件費よりも高齢化の医療費などに使った方が良いと思います。

- ・団体への補助金を医療費などに使えば良いと思います。

- ・人口や税金を増やすために、若者の交流の場を増やしたら良いと思います。SNS映えするお店を作ったら若者が来ると思います。

町長 町長に聴いてみたいことは。

生徒 町長が考える理想の町とは、どんな町ですか。

- ・それぞれの価値観や思い、希望することはたくさんあると思います。一人ひとりと話をしながら、納得してもらおう。そういう話合いが十分にできる町が理想です。

生徒 平成26年度に町税収入がすごく上がっているのはなぜですか。

- ・景気の変動だと思います。

生徒 給食問題について、どのようにお考えですか。

皆さんには大変つらい思いをさせたと考えています。当時は、一日でも早く給食を始めてあげたかった。給食の大切さというものを、先生方や皆さんに話をしてこなかったところは、大きな反省点です。異物の問題は論外ですが、離れたところから運んでくるわけですから、一回冷やすと美味しくなくなるということは当然分かっていたことではありました。しかし、そこまで皆さんが美味しくないという思いをするということは想像できなかった。大変つらい思いをさせてしまいました。

平成 30 年度中学校生徒会と町長の意見交換会（国府中学校）結果概要

1. 日 時 平成 31 年 1 月 29 日（火）16:00～17:00
2. 場 所 国府中学校視聴覚室
3. 参加者 生徒会役員 6 名
町……中崎町長、政策課長、政策課職員（2 名）
見学者…… 2 名

配付資料

- ① 中学校生徒会と町長の意見交換会（PPT 資料）※口述あり
- ② 「人口減少・少子高齢化」と「大磯町の総合計画」
- ③ 大磯町総合計画後期基本計画＋大磯町人口ビジョン・総合戦略（概要版）

4. 概 要

（1）町長あいさつ（中崎町長）

皆さんは、18 歳になると選挙権を得ます。この町の成り立ちや現状を知り、将来に向けどうあるべきか、ぜひ関心を持ってほしい。

（2）ディスカッション ※概要は別紙のとおり

テーマ「あなたが考える、あなたたちの時代の大磯町」

主な質問事項

- ① 大磯町の状況について
- ② 人口減少と少子高齢化に対して、町は何をしなければならないのでしょうか？
- ③ 次世代に遺していかなければならない、大磯町の良いところは何でしょうか？
- ④ 大磯町がこれから力を入れていかなければならないことは何でしょうか？
- ⑤ 町長に聴いてみたいことは？

以 上

国府中学校

町長 どうしたら、町に人を呼び込むことができるのでしょうか。

・住みやすい環境や町がきれいなどの特徴があるので、引っ越してくる人もいます。あいさつや防犯意識がしっかりしているところがちゃんとした町だと思います。町の中でも、親切的な住民が多い場所が選ばれると思います。

町長 駅前の商店には行ったことがありますか。商店に元気はありますか。

・元気があるところ、楽しいところ、行ってみたいところもあれば、少し暗い雰囲気で行く気にならないところもあり、良いものと悪いものの差が大きく開いているように思います。行く気にならないところは、店員さんの態度に不快に思うところもありました。

町長 健康を保つために高齢者と皆さんでできることは何でしょうか。

- ・運動をすれば良いと思います。
- ・幼稚園のときに、近くの高齢者が集まっているところに訪問して、高齢者の人たちが嬉しそうにしていたのを覚えています。中学生もただ訪問するだけではなく、何か手伝いに行くなどの機会があっても良いと思います。
- ・幼稚園のときは高齢者と関わる機会があって、小学生の時は生活科の授業で町の人たちと関わりがありました。中学生になると、自分の町を調べよう、など自分の町がよそよそしくなりました。中学生にも町の人と関われる機会があれば良いと思います。
- ・幼稚園児も小学生も中学生も高齢者も、町全体で集まれるイベントがあれば良いと思います。

町長 大磯町の良いところは何でしょうか。

- ・町の時間のサイクルが速い気がします。その速さに対応できているところは良いところですよ。お店もうまいかなかったらすぐに別のお店ができています。しかし、若い人向けのお店はいまいちだと思います。
- ・歴史や自然でいうなら、大磯には旧吉田茂邸があります。歴史的なところは大切にしながら、自然や環境のことも考えています。有名な場所は大磯ロングビーチがあります。そこでは、好きな歌手がミュージック・ビデオの撮影もしていました。大磯ロングビーチが色々な番組に出ていることに関して一点だけを見ると、栄えているように見えます。その反面、自然を大事にしすぎて、遊ぶ場所が少ないなどもあるので、町民の意見を考えた取組みをしたら良いと思います。
- ・町には神揃山や城山公園などがあり、城山公園には郷土資料館があり、ハイキングコースもしっかりしています。小さな子どもも来ていると思います。自然を壊さないまま栄えるように、ハイキングコースをしっかりしたりすれば、外で遊ぶ子どもたちも増えると思うし、外に出掛けてみようと思う家族が増えると思うので、自然はそのままでも良いと思います。

町長 大磯町がこれから力を入れていかなければならないころは何でしょうか。

- ・もう少し楽しめる場所があれば良いと思います。平塚や二宮はファミレスやその他の施設も多いけれど、大磯にはあまりないと思います。
- ・小学生や中学生が遊べる場所が少ないです。小学生なら公園の遊具、野球やサッカーができる場所が少ないので、公園をもっと増やしたら良いと思います。
- ・大磯は自然が多いので、山とか、海とか、そういうものを残していけたら良いと思います。
- ・自然を大事にする。あとは、ボランティアへの呼びかけを増やしたら良いと思います。たとえば、海岸のごみ拾いなどは環境にも良いし、高齢者も多く参加しています。自分たちよりも先を見ている人とふれ合うためにもボランティアは良い機会だと思います。
- ・あいさつやコミュニケーションも大事だと思います。

町長 将来、大磯町に住みたいですか。

- ・都会に行きたいわけではないけど、会社に近いところに住みたいです。ここは二宮駅と大磯駅の間なので、もう少し交通の便が良いところに住みたいです。

町長 町長に聴いてみたいことは。

生徒 学生が勉強できる場所が少ないので、そういった施設がほしいです。図書館もコンビニも長時間いることができない。大磯町役場に勉強できる場所を一室があったら良いと思います。

- ・学校で勉強できるのが一番良いが、保護者がいなければいけないなどの制約があるので、ルールを作らなくてはいけない。できるかどうか検討します。

生徒 電柱の地中化には電柱一本に対しどのくらいの費用が掛かりますか。

無電柱化には1 k mあたり約3.5億円の土木工事の費用が掛かります。

生徒 大磯港にどのような広場ができるのですか。

- ・道の駅の港版と考えてもらえれば良いと思います。漁協を建て替えて、漁協の施設と、フードコートやお土産を買えるところ、広いスペースでイベントができる施設を、2020年を目指してこれから作り始めます。もしかしたら、若者が集える場所にもなるかもしれないので、期待してください。

令和元年度中学校生徒会と町長の意見交換会（大磯中学校） 結果概要

1. 日 時 令和2年1月21日（火）16:10～17:10
2. 場 所 大磯中学校2階多目的室
3. 参加者 生徒会役員 8名
町……中崎町長、政策課長、政策課職員（2名）
見学者……2名

配付資料

- ① 中学校生徒会と町長の意見交換会（PPT資料）※口述あり
- ② 「人口減少・少子高齢化」と「大磯町の総合計画」
- ③ 大磯町総合計画後期基本計画＋大磯町人口ビジョン・総合戦略（概要版）

4. 概 要

ディスカッション ※概要は別紙のとおり

テーマ「将来の大磯町を考えよう！ ～10年後の大磯町ってどんな町？～」

主な質問事項

- ① 大磯町の状況について
- ② 人口減少と少子高齢化に対して、大磯町は何をしなければならないのでしょうか？
- ③ 大磯町がこれから力を入れていかなければならないことは何でしょうか？
- ④ 次世代に遺していかなければならない、大磯町の良いところは何でしょうか？
- ⑤ 10年後の大磯町は、どのような町になっていてほしいですか？
- ⑥ 町長に聴いてみたいことは？

以 上

令和元年度中学校生徒会と町長の意見交換会におけるディスカッションの概要

大磯中学校

町長 人口減少と少子高齢化に対して、大磯町は何をしなければならないでしょうか。

・安心して子育てできる環境を整えることが必要だと思います。子どもを産むときだけでなく、子育てをしていく過程でも、安全に暮らせる環境づくりを実現していくことが大切だと思います。

また、保育園に遅い時間まで子どもを預けることができることも大切だと思いますが、公園などの防犯を強化し、犯罪をゼロにすることで、保護者も安心して子育てができると思います。

町長 大磯町がこれから力を入れていかなければならないことは何でしょうか。

・観光客を増やす取組みをしていくべきだと思います。その取組みとして、イベントや交流の機会を増やしていけば良いと思います。町を賑やかにするというよりは、大磯町に住んでもらうために、旧吉田茂邸や嶋立庵などの大磯らしい場所を知ってもらう取組みが大切だと思います。

・大磯町には産婦人科がないので、子どもを生みづらいのではないかと思います。
・移住者を増やすことを目的としたほうが良いと思います。そのためには、大磯町を知ってもらうことが必要です。

町の余っている土地で特産物を作ったり、マリンスポーツをしたり、新鮮な魚介を獲ったりすることができれば、大磯の良いところをアピールすることができます。

・小学校や中学校の設備を充実させて、他の地域の子育て世帯が来たいと思うような学校にするべきだと思います。東京都には珍しい取組みとして、チャイムがない学校があると報道されていました。大磯中学校もチャイムがないので、それを宣伝することで、珍しいと感じた人が来て、住み続けてくれるのではないかと思います。

・大磯町には明治時代の邸宅などがたくさんあり、まだ公開されていないものもあります。このような邸宅を利用して、当時の服装や景色を体験できるような施設を開設したら良いと思います。施設の入場料で、施設維持費などをある程度は賄えるのではないかと思います。当時の服装のモダンな雰囲気はインスタ映えするし、今は珍しくないものも、時が経つほど子どもは珍しく思い、興味を示すと思うので、残しておくが良いと思います。

・松並木を歩いていると、富士山がよく見えます。富士山がきれいに見えるところには、邸宅があるので、観光客が体験できる景色も、当時に近いものになったら良いと

思います。電柱などの現代のものをできる限り少なくしたほうが良いと思います。今無くなってしまった景色なども、知っている人の話や当時の写真などをもとに、VR技術によりカラーで復元し体験できるようになったら、見てみたいです。

- ・大磯町は海も山もあるので、遊び場が増えれば、移住者が増えると思います。
- ・たばこの吸い殻が落ちているのをよく見かけます。今年は東京オリンピックもあり、それをきっかけに大磯に人が来たときに、たばこが落ちていたら良いイメージはないので、改善してほしいです。

町長 次世代に遺していかなければならない、大磯町の良いところは何でしょうか。

- ・左義長などの祭りの文化を、若い世代にも受け継いでいってほしいと思います。学校で左義長のボランティアをしたときに、豆腐をいただきました。なぜ豆腐なのかと思い左義長の冊子を見たら、ちゃんと意味があり（まめつ（魔滅））そういったことを教えてもらえると、興味を持ち、受け継がれていくのではないかと思います。
- ・大磯は夜が静かで安心して眠れます。私は賑やかなものや派手なものが得意ではないので、家の外を見ると観光客が大勢いるような環境は住みづらいと思います。
- ・自然を活用した施設などがあれば、自然を次世代に残すことにもなると思います。
- ・大きなショッピングセンターは、つくろうと思えばつくれますが、昔から守り続けてきたもので、大磯らしさを残していけたら良いと思います。
- ・アオバトなど、大磯にいる動物や植物を大切にしていきたいと思います。海が汚れてしまうとアオバトが海水を飲めなくなってしまうし、森林を伐採してしまうと、アオバトが住めなくなってしまう。人間と動物が共存できたら良いと思います。
- ・海のある町で育ったので、海がないのは考えられない。海をきれいに保ってほしいです。
- ・左義長を残していくべきだと思います。小さいときから左義長のオカリコをやっていて、先輩から後輩へ受け継がれている。地域の人が当たり前のように受け入れてくれる今の姿は残していきたいと思います。

町長 10年後の大磯町は、どのような町になっていてほしいですか。

- ・自然もあって、祭りやイベントがたくさん行われている町が良いと思います。今も賑やかですが、10年後はイベントをもっと開催して、今よりも賑やかになっていると良いと思います。体を動かすようなスポーツイベントがあると良いと思います。
- ・自然を大事にしたいです。ごみなどのないきれいな自然が良いです。

町長 町長に聞いてみたいことはありますか。

生徒 3階の廊下の天井から雨漏りがあります。女子トイレに雑巾が敷き詰められています。最低限の環境は整えてほしいです。

・確認して対応するように担当課に伝えます。

生徒 60歳が定年ですが、健康な人が誰かに必要としてもらえれば嬉しいと思います。町が仲介して仕事を紹介する制度をつくってはどうか。

・町にはシルバー人材センターというものがあり、それぞれの得意分野で活躍されています。もう少し大きな組織をつくるという提案であれば、考えていきたいと思います。

令和元年度中学校生徒会と町長の意見交換会（国府中学校） 結果概要

1. 日 時 令和2年2月5日（水）16:10～17:10
2. 場 所 国府中学校1階応接室
3. 参加者 生徒会役員 6名
町……中崎町長、政策課長、政策課職員（2名）
見学者……4名

配付資料

- ① 中学校生徒会と町長の意見交換会（PPT資料）※口述あり
- ② 「人口減少・少子高齢化」と「大磯町の総合計画」
- ③ 大磯町総合計画後期基本計画＋大磯町人口ビジョン・総合戦略（概要版）

4. 概 要

ディスカッション ※概要は別紙のとおり

テーマ「将来の大磯町を考えよう！ ～10年後の大磯町ってどんな町？～」

主な質問事項

- ① 大磯町の状況について
- ② 人口減少と少子高齢化に対して、大磯町は何をしなければならないのでしょうか？
- ③ 大磯町がこれから力を入れていかなければならないことは何でしょうか？
- ④ 次世代に遺していかなければならない、大磯町の良いところは何でしょうか？
- ⑤ 10年後の大磯町は、どのような町になっていてほしいですか？
- ⑥ 町長に聴いてみたいことは？

以 上

令和元年度中学校生徒会と町長の意見交換会におけるディスカッションの概要

国府中学校

町長 町の状況について、どう思いますか。

- ・大磯町は近隣の平塚市に比べると人口が少ないので、対策が必要だと思います。

町長 人口減少と少子高齢化は、どのような影響を及ぼすのでしょうか。

- ・人口減少によって、個人分の町民税が減少することが考えられます。また、少子高齢化が進むことにより、未来を担う若者、つまり、生産年齢人口が減少していきます。同時に、介護サービスが必要となる高齢者が増加するので、高齢者福祉サービスの提供が維持できないことが懸念されます。

町長 人口減少と少子高齢化に対して、大磯町は何をしなければならないのでしょうか。

- ・高校や大学へ通学するには交通の便に不安を感じます。小中学校の設備も古いものが多いので、定期的に確認が必要だと思います。各町内の子ども会では、子どもも親も交流する機会があり、良いと思います。

町長 どのようにすれば、安心して町内で子どもを産み育てる人が増えるのでしょうか。

- ・現在、小学生まで無料の医療費を、中学生までにしたら良いと思います。

町長 どのようにすれば、高齢者が病院に掛からなくて済むのでしょうか。

- ・健康づくりに関するイベントを定期的に行うと良いと思います。また、健康づくりに関する施設をつくれば、病院に行かなくても健康でいられるのではないかと思います。
- ・幼稚園と介護施設を隣接して建てれば、高齢者が幼児へ読み聞かせをするなどの交流が生まれ、高齢者も元気になると思います。

町長 大磯町がこれから力を入れていかなければならないことは何でしょうか。

- ・湘南といえば江の島や茅ヶ崎のイメージが強いですが、大磯は海水浴場発祥の地なので、もう少し湘南をPRできたら良いと思います。
- ・歴代の宰相が8名いたことなど、歴史的な背景のある建造物は海外の方も好むことが多いと思います。大磯に住んでいて、身近なところで外国人の方をあまり見たこと

がないので、外国人にも観光してもらえそうなグローバルな町になると、日本人も興味を示すようになるので良いと思います。

・大磯港みなとオアシスは面白そうだと思います。特産品を PR できて、人を呼び込むことにも繋がると思います。

町長 次世代に遺していかなければならない、大磯町の良いところは何でしょうか。

・大磯には日本で誇れる、歴史のある建造物もあるので、それらは保護して受け継がれるべきだと思います。

町長 町長に聴いてみたいことはありますか。

生徒 二宮町と合併してはどうかと思います。合併すると両町の名産をPRできるし、二宮町の高齢者と大磯町の子ども、またその逆も交流が持てます。仮に実現するなら、どのような問題点があると思いますか。

・以前、鎌倉から二宮までを、湘南市にしようという、湘南市構想というものがありました。それは、政治的な問題で白紙に戻ってしまいました。直近では、南足柄市と小田原市が合併するという話がありましたが、できませんでした。各自治体の財政状況などの色々な事情も関係してきます。将来、皆さんが合併することが必要であると判断した場合、話し合いを続けなければなりません。合併することのメリット、デメリットを理解して、時間をかけて、みんなが幸せになることを考えていってください。

生徒 国府中学校は若い先生が少ないので、若い先生と交流を持てる場がほしいです。

・考えておきます。

生徒 学生が勉強できる場所が少ないです。コンビニに集まると大人に注意され、図書館だと声が出せません。

・考えておきます。

生徒 特別教室にもエアコンを付けてほしい。

・決められた予算の中で、まずは生徒がいちばん多く利用する普通教室に設置しました。先生たちと話をしていきます。